

令和3年8月18日

関係者の皆様

日本発達障害学会第56回研究大会の御案内について

拝啓、立秋の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年10月30日～31日に日本発達障害学会第56回研究大会『生活している地域で発達障がい児者の支援をするために～気づきから支援のネットワークへ～』が当センター所長外岡資朗を実行委員長にwebで開催されますので御案内をさせていただきます。

2010年開設以来、発達障害で困難をもつ方々への支援について、教育と福祉、医療、その他の領域のより良い連携と、本人と家族が生活している地域での支援の仕組み作りを検討して参りました。こうした支援の仕組み作りについて皆様と御議論できる場になることを願っています。

つきましては、本研究大会を通して、多くの方々と活発に議論できますことを希望して、周囲の皆様にも御案内してまいりますようよろしくお願いいたします。

残暑厳しき折、お体にお気をつけてお過ごしください。

敬具

記

日時 : 2021年10月30日～31日 開催方法 : web (on demand)
大会ホームページ : <https://www.jasdd56.jp>

【情報提供発信元】

鹿児島県こども総合療育センター

支援部長 吉元 英志

e-mail: h-y@pref.kagoshima.lg.jp

TEL099-265-2407

Fax099-265-0006

日本発達障害学会 第56回研究大会

生活している地域で発達障がい児者の支援をするために
～気づきから支援のネットワークへ～

会期

2021年
10月30日(土)～31日(日)

<https://www.jasdd56.jp>

開催形式

Web開催

実行委員長

外岡 資朗

(鹿児島県こども総合療育センター所長)



On demand配信 (10月30日～11月30日予定)

- 大会実行委員長講演 外岡 資朗 (鹿児島県こども総合療育センター所長)
「生活している地域で発達障がい児者の支援をするために～気づきから支援のネットワークへ～」
- 県知事挨拶 塩田 康一 (鹿児島県知事) (依頼中)
- 特別講演 本田 秀夫 (信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授)
「発達障害の人たちを支える地域体制づくり - Think globally, act locally -」
- 特別講演 神尾 陽子 (お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所客員教授・発達障害クリニック院長)
「発達障がい支援をメンタルヘルスの枠組みで捉え直す」
- 市民公開講座 友田 明美 (福井大学 子どものこころの発達研究センター 発達支援研究部門教授)
「マルチトリートメント (マルチ) が脳に与える影響と回復へのアプローチ」
- ポスター発表

Live配信 (10月30日・10月31日)

- 学会企画シンポジウム 地域の発達障害支援における多職種連携シリーズ第4弾
多職種連携支援の観点から今後の成育医療の役割を問う
- 実行委員会企画シンポジウム
 - ①サポートが必要な子どもが身近な地域で成長するためのつなぎとマッチング
 - ②持続可能な療育システムと支援体制構築：既存の資源・機関の機能化からのアプローチ
 - ③発達特性を持つ児童の就職、就労
- 自主シンポジウム

	早期参加登録	直前参加登録
正会員	6,000円	7,000円
一般参加者 (非会員)	7,000円	8,000円
学生会員・学生	3,000円	4,000円

共催 鹿児島県

後援 鹿児島県教育委員会, 鹿児島県医師会, 鹿児島県知的障害者福祉協会,
鹿児島県精神神経学会, 日本小児科学会鹿児島地方会, 鹿児島県精神科病院協会

大会事務局：

株式会社コムラ 日本発達障害学会第56回研究大会係 担当：湯口・後藤
〒501-2517 岐阜県岐阜市三輪ぷりんとぴあ3
E-mail : [jasdd56\[at\]kohmura.co.jp](mailto:jasdd56@kohmura.co.jp) ※[at]を@に置き換えてください
TEL : 058-229-5858 (平日9:00～17:30)

運営事務局：

鹿児島大学医学部保健学科
成育看護学講座内
事務局長 根路銘安仁
Mail: jasdd56@gmail.com